

# 「これからのオフィス空間」

新型コロナウイルス感染症により、働き方が変わりつつあります。  
今後コロナウイルスと共存しながら事業を継続しなければなりません。  
従業員の方々が安全かつ安心して働ける環境を創りませんか。



## A

PLAN

## 現状のレイアウトを見直す

- ★テレワークを併用したレイアウト★
- ★ソーシャルディスタンスを基本としたオフィス創り★

## B

PLAN

## オフィスを移転 / 増床する

- ★オフィス規模の再検討★
- ★サテライトオフィス / テレワーク★
- ★原状回復工事★



# 現状のレイアウトを見直す

## ★テレワークを併用したレイアウト★

### ●フリーアドレスデスクの導入

テレワークとの併用により、オフィスの在席数が減る場合は固定席を「フリーアドレスデスク」にしてみてもいかがでしょうか。従来のスペースを見直すことで新たなスペースに活用出来ます。

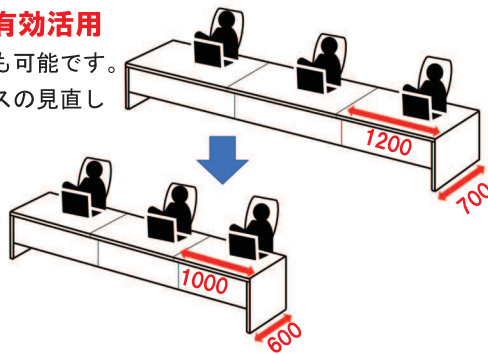
#### オフィススペースの有効活用

※デスク幅を変えることも可能です。

例：一人当たりのスペースの見直し

幅 1200mm→幅 1000mm

奥行 700mm→奥行 600mm



### フリーアドレスデスクの導入に伴い下記アイテムもご提案致します。

#### 「モバイルロッカー」

フリーアドレスデスクを導入する場合、PC や書類、文具といった仕事道具を各個人毎日ロッカーから出し入れする必要があります。運用によりペーパーレスも見込まれます。

#### 「WEB 会議スペース」「ミーティングスペース」

可動式の家具を利用することで簡単に移動が出来て、周囲との距離を調節できます。

書類のデータ化  
書類の共有が容易  
検索時間の削減

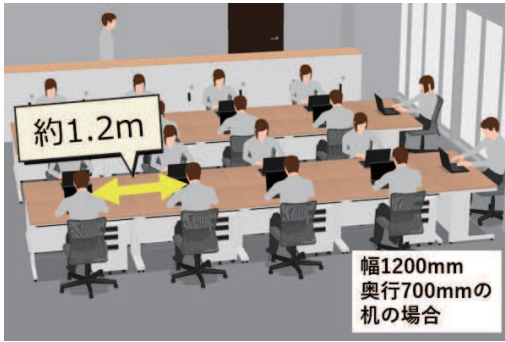




## ★ソーシャルディスタンスを基本としたオフィス創り★

### ●人との距離を確保する

座席を間引き隣席と距離を取ることで、感染の予防につながります。  
2mの身体的距離の確保（最低1m）を取りましょう。



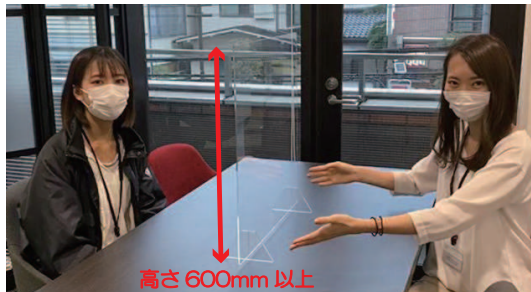
画像引用：「みんなの職場」運営会社：アスクル株式会社



画像引用：「みんなの職場」運営会社：アスクル株式会社

### ●デスクトップパネルの設置

人との距離や向きで対処できない場合はパネルやパーティションを設置することで飛沫感染リスクを抑制できます。（下記QRコードを読み込むことで脚部取付 / 安定性を動画でご確認頂けます。）



高さ 600mm 以上



高さ 800mm

### ●スタンドパネルの設置

側面や背面の仕切りとして簡単に移動、設置ができるスタンド式のパネルも飛沫感染対策になります。またスタンド式のホワイトボードでも代用可能です。



**B**

PLAN

# オフィスを移転 / 増床する

## ● オフィス規模の再検討

### オフィスコストの削減

これまでのオフィス内各ゾーンの利用頻度やスペースを見直すことでコストの削減につながります。

### 業務効率の改善

働きやすいレイアウト、増員に対応したレイアウト、動線をしっかり作ることで業務効率の改善につながります。



## ● テレワーク

在宅勤務では椅子が合わず腰への負担が大きいという声が多く上がりました。事務チェアで作業することがお勧めです。(床の材質に適合したキャスターをお選びください。)



Wizad3 ウィザード3  
コクヨ



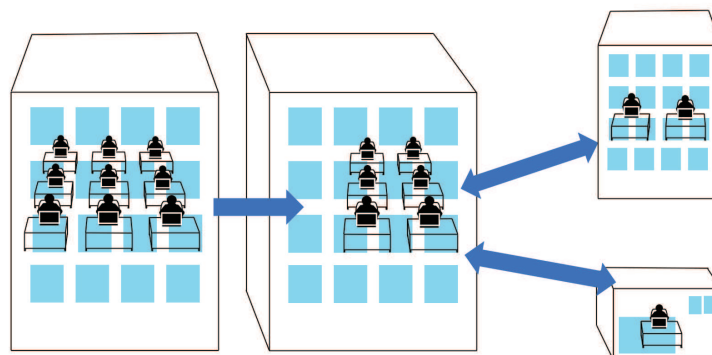
Selift セリフト  
ナイキ



BeneS ベネス  
プラス

## ● サテライトオフィス

オフィス機能や働く場所を分散させることで感染症の集団感染を予防し業務を継続して行えます。



### ● お問い合わせ

担当

**03-3370-7161**

オフィスの設計から施工管理まで  
ALL in ONE でお引き受けいたします。

株式会社 三和エフエムデザイン